



協定書を交わした椎谷院長（右）、岡嶋町長（中央）、高橋理事長（左）

函館市の函館医療センター（椎谷紀彦院長・360床）と高橋病院（高橋肇理事長・119床）は、森町と「ICTを活用した地域連携システムの構築に関する協定」を結んだ。

厚生労働省の電子カルテ情報共有サービスのモデル事業を1月から開始する。函館医療センターが急性期、高橋病院が回復期、森町国保病院が地域医療を担う中で、健康診断結果報告書、診療情報提供書、退院時サマリーの3文書のほか、傷病名、感染症、薬剤アレルギー等、その他アレルギー等、検査、処方などの情報の共有連携を図ることで、医療連携を強化し、よりシームレスな地域包括ケアシステムの構築を目指す。

市内病院
函館市2
森町とICT地域連携協定
3文書6情報を共有

北海道医療新聞

1月13日

2025年・2542号

毎週月曜日発行

年間購読料24,200円
(前納/税込)

発行所

株式会社 北海道医療新聞社

〒060-0042

札幌市中央区大通西6丁目
(北海道医師会館)

TEL011(221)7777

www.medim.co.jp